

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
カルタップ	バダン	殺虫剤	ネライストキシン系殺虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は×、影響のなくなるまでの期間は21日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
カルタップ	バダン	殺虫剤	ネライストキシン系殺虫剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は×、影響のなくなるまでの期間は21日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
カルタップ	バダン	殺虫剤	ネライストキシン系殺虫剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は	エルビニアカロトポーラは乳剤との混用はできないが、3日以上の散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
カルタップ	バダン	殺虫剤	ネライストキシン系殺虫剤	その他	シュードモナスフルオレッセンス	菌は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
カルタップ	バダン	殺虫剤	ネライストキシン系殺虫剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
チオシクラム	エビセクト	殺虫剤	ネライストキシン系殺虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	幼虫は、成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
チオシクラム	エビセクト	殺虫剤	ネライストキシン系殺虫剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は7日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
チオシクラム	エビセクト	殺虫剤	ネライストキシン系殺虫剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
チオシクラム	エビセクト	殺虫剤	ネライストキシン系殺虫剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	幼虫は、成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
チオシクラム	エビセクト	殺虫剤	ネライストキシン系殺虫剤	寄生性天敵	ヨトウバチ類	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は14日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
チオシクラム	エビセクト	殺虫剤	ネライストキシン系殺虫剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
チオシクラム	エビセクト	殺虫剤	ネライストキシン系殺虫剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
チオシクラム	エビセクト	殺虫剤	ネライストキシン系殺虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は7日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
チオシクラム	エビセクト	殺虫剤	ネライストキシン系殺虫剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
チオシクラム	エビセクト	殺虫剤	ネライストキシン系殺虫剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は	エルビニアカロトポーラは乳剤との混用はできないが、3日以上の散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
チオシクラム	エビセクト	殺虫剤	ネライストキシン系殺虫剤	その他	シュードモナスフルオレッセンス	菌は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
チオシクラム	エビセクト	殺虫剤	ネライストキシン系殺虫剤	その他	パーティシリウムレカニ	胞子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
インドキサカルブMP	トルネード	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	天敵類	一部の天敵	あり		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
インドキサカルブ	トルネード	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	蛹は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
インドキサカルブ	トルネード	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
インドキサカルブ	トルネード	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	ヨトウバチ類	蛹は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
インドキサカルブ	トルネード	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	ショクガタマバエ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
インドキサカルブ	トルネード	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカムシ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
インドキサカルブ	トルネード	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
インドキサカルブ	トルネード	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
インドキサカルブ	トルネード	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は	エルビニアカロトポーラは乳剤との混用はできないが、3日以上散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
インドキサカルブ	トルネード	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	シュードモナスフルオレッセンス	菌は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
インドキサカルブ	トルネード	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
エチプロール	キラップ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	あり		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
エチプロール	キラップ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカムシ	あり		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
エチプロール	キラップ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	ナミテントウ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
エマメクチン安息香酸塩	アフファーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	天敵類	天敵全般	散布直後の葉面残留量が10%以下となるのに要する日数(H21試験)3日以下(レタス、キャベツ)	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 x:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 x:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。

影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。

(注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
エマメクチン安息香酸塩	アフーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
エマメクチン安息香酸塩	アフーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	露地作物において天敵に影響を与えなくなるまでの日数(H21試験)成虫:7日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
エマメクチン安息香酸塩	アフーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	成虫は×、影響のなくなるまでの期間は21日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
エマメクチン安息香酸塩	アフーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	キイロタマゴコバチ	露地作物において天敵に影響を与えなくなるまでの日数(H21試験)成虫:14日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
エマメクチン安息香酸塩	アフーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は×、影響のなくなるまでの期間は7日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
エマメクチン安息香酸塩	アフーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	露地作物において天敵に影響を与えなくなるまでの日数(H21試験)成虫:0日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
エマメクチン安息香酸塩	アフーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	チチュウカイツヤコバチ	成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
エマメクチン安息香酸塩	アフーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
エマメクチン安息香酸塩	アフーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	アリガタシマアザミウマ	幼虫は×、成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
エマメクチン安息香酸塩	アフアーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	散布後の露地作物(野菜に限る)において、葉面残留量が室内試験の半数致死薬量以下となるまでの日数(H21試験) 幼虫:3日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
エマメクチン安息香酸塩	アフアーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	成虫は×、影響のなくなるまでの期間は7日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
エマメクチン安息香酸塩	アフアーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	ナミテントウ	露地作物において天敵に影響を与えなくなるまでの日数(H21試験) 幼虫:7日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
エマメクチン安息香酸塩	アフアーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は6日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
エマメクチン安息香酸塩	アフアーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は×、成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
エマメクチン安息香酸塩	アフアーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	散布後の露地作物(野菜に限る)において、葉面残留量が室内試験の半数致死薬量以下となるまでの日数(H21試験) 若虫:0日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
エマメクチン安息香酸塩	アフアーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は×、成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
エマメクチン安息香酸塩	アフアーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	クモ類	コモリグモ類	露地作物において天敵に影響を与えなくなるまでの日数(H21試験) 幼体:0日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
エマメクチン安息香酸塩	アフアーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	シュードモナスフルオレッセンス	菌は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方 [出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの]

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
エマメクチン安息香酸塩	アフーム	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	パチルスズブチリス	芽胞は	パチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
オレイン酸カリウム	ジェットロン	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
オレイン酸カリウム	ジェットロン	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
オレイン酸カリウム	ジェットロン	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	成虫は×	薬液乾燥後に天敵を導入する場合には影響がないが、天敵が存在する場合には影響がでる恐れがある。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
オレイン酸ナトリウム	オレート	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	天敵類	天敵全般	影響少		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
オレイン酸ナトリウム	オレート	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
オレイン酸ナトリウム	オレート	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
オレイン酸ナトリウム	オレート	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
オレイン酸ナトリウム	オレート	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
オレイン酸ナトリウム	オレート	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) : 死亡率0~25%、 : 25~50%、 : 50~75%、×: 75~100%、(室内試験) : 死亡率0~30%、 : 30~80%、 : 80~99%、×: 99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。

影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。

(注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
オレイン酸ナトリウム	オレート	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	パチルスズブチリス	芽胞は	パチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	天敵類	天敵全般	散布直後の葉面残留量が10%以下となるのに要する日数(H21試験) 14日(かんきつ、レタス)	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	露地作物において天敵に影響を与えなくなるまでの日数(H21試験) 成虫:14日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	キイロタマゴコバチ	露地作物において天敵に影響を与えなくなるまでの日数(H21試験) 成虫:14日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	散布後の露地作物(野菜に限る)において、葉面残留量が室内試験の半数致死薬量以下となるまでの日数(H21試験) 成虫:21	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	アリガタシマアザミウマ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方 【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	散布後の露地作物(野菜に限る)において、葉面残留量が室内試験の半数致死薬量以下となるまでの日数(H21試験) 幼虫:0日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	ナミテントウ	散布後の露地作物(野菜に限る)において、葉面残留量が室内試験の半数致死薬量以下となるまでの日数(H21試験) 幼虫:0日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	ハナカメムシ類	あり		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	ハネカクシ類	あり		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は、成虫は×、影響のなくなるまでの期間は6日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	ケナガカブリダニ	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	影響のなくなるまでの期間は7日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	露地作物において天敵に影響を与えなくなるまでの日数(H21試験) 若虫:3日(かんきつ調査結果)	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	クモ類	コモリゴモ類	露地作物において天敵に影響を与えなくなるまでの日数(H21試験) 幼体:21日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009

影響内容の記号の見方 【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は	エルビニアカロトポーラは乳剤との混用はできないが、3日以上の散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	シュードモナスフルオレッセンス	菌は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
クロルフェナビル	コテツ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トルフェンピラド	ハチハチ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	天敵類	天敵全般	散布直後の葉面残留量が10%以下となるのに要する日数(H21試験)15日(なし、かんきつ)	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
トルフェンピラド	ハチハチ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トルフェンピラド	ハチハチ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トルフェンピラド	ハチハチ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	チチュウカイツヤコバチ	成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トルフェンピラド	ハチハチ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	ナミtentウ	露地作物において天敵に影響を与えなくなるまでの日数(H21試験)幼虫:0日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
トルフェンピラド	ハチハチ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	影響のなくなるまでの期間は14日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
トルフェンピラド	ハチハチ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	影響のなくなるまでの期間は14日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トルフェンピラド	ハチハチ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	露地作物において天敵に影響を与えなくなるまでの日数(H21試験)若虫:28日(なし、かんきつ調査結果)	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
トルフェンピラド	ハチハチ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	シュードモナスフルオレッセンス	菌は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
トルフェンピラド	ハチハチ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤としても、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピメロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピメロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピメロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピメロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピメロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	チチュウカイツヤコバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピメロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピメロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	ヨトウバチ類	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 x:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 x:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
ピメロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	アリガタシマアザミウマ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピメロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピメロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	シヨクガタマバエ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピメロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピメロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピメロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	スワルスキーカブリダニ	卵は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピメロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピメロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピメロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピメロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は	エルビニアカロトポーラは乳剤との混用はできないが、3日以上 の散布期間であれば 近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピメロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
ピメトロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピメトロジン	チェス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	ボーベリアバシアーナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピリダリル	プレオ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピリダリル	プレオ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピリダリル	プレオ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	シュードモナスフルオレッセンス	菌は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
ピリダリル	プレオ	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
フィプロニル	プリンス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	実用濃度散布で死亡率100%(24時間後)		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
フィプロニル	プリンス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	ハナカメムシ類	実用濃度散布で死亡率40.0%(48時間後)		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
フィプロニル	プリンス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	実用濃度散布で死亡率100%(48時間後)		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
フルベンジアミド	フェニックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
フルベンジアミド	フェニックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方 【出典が「バイオロジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 x:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 x:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
フルベンジアミド	フェニックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フルベンジアミド	フェニックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フルベンジアミド	フェニックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フルベンジアミド	フェニックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	シヨクガタマバエ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フルベンジアミド	フェニックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカムシ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フルベンジアミド	フェニックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	スワルスキーカブリダニ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フロニカミド	ウララDF	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フロニカミド	ウララDF	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フロニカミド	ウララDF	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フロニカミド	ウララDF	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フロニカミド	ウララDF	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカムシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フロニカミド	ウララDF	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) : 死亡率0~25%、 : 25~50%、 : 50~75%、 x : 75~100%、(室内試験) : 死亡率0~30%、 : 30~80%、 : 80~99%、 x : 99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
フロニカミド	ウララDF	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
フロニカミド	ウララDF	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ベンゾエピン	マリックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ベンゾエピン	マリックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	蛹は、成虫は×、影響のなくなるまでの期間は84日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ベンゾエピン	マリックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ベンゾエピン	マリックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ベンゾエピン	マリックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	寄生性天敵	ヨトウバチ類	蛹は×、成虫は×、影響のなくなるまでの期間は56日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ベンゾエピン	マリックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は、成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ベンゾエピン	マリックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	シヨクガタマバエ	幼虫は、成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ベンゾエピン	マリックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ベンゾエピン	マリックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は×、成虫は×、影響のなくなるまでの期間は56日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ベンゾエピン	マリックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	成虫は×、影響のなくなるまでの期間は14日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
ベンゾエピン	マリックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	卵は×、成虫は×、影響のなくなるまでの期間は56日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ベンゾエピン	マリックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ベンゾエピン	マリックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	パーティシリウムレカニ	胞子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ベンゾエピン	マリックス	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
メタルデヒド	ナメトックス、ナメキールなど	殺虫剤	その他の合成殺虫剤	天敵類	天敵全般	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
スピノサド	スピノエース	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	天敵類	天敵全般	散布直後の葉面残留量が10%以下となるのに要する日数(H21試験) 15日(なす)	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度!PM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
スピノサド	スピノエース	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	露地作物において天敵に影響を与えなくなるまでの日数(H21試験) 成虫:7日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度!PM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
スピノサド	スピノエース	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	成虫は×、影響のなくなるまでの期間は42日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
スピノサド	スピノエース、カリプスター	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	(48%フロアブル)LC ₅₀ ; 29.1ppm		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
スピノサド	スピノエース	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	キイロタマゴコバチ	散布後の露地作物(野菜に限る)において、葉面残留量が室内試験の半数致死薬量以下となるまでの日数(H21試験) 成虫:21	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度!PM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009

影響内容の記号の見方 【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
スピノサド	スピノエース	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	散布後の露地作物(野菜に限る)において、葉面残留量が室内試験の半数致死薬量以下となるまでの日数(H21試験) 成虫:7日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
スピノサド	スピノエース	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	チチュウカイツヤコバチ	成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
スピノサド	スピノエース, カリプスター	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	マメコバチ	(20%フロアブル);100ppm液 直接散布で強い影響あり		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
スピノサド	スピノエース	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性天敵	アリガタシマアザミウマ	幼虫は×、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
スピノサド	スピノエース, カリプスター	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性天敵	ジュウサンホシテントウ	(48%フロアブル)LC ₅₀ ; >200ppm		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
スピノサド	スピノエース	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	露地作物において天敵に影響を与えなくなるまでの日数(H21試験) 幼虫:3日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
スピノサド	スピノエース	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性天敵	ナミテントウ	散布後の露地作物(野菜に限る)において、葉面残留量が室内試験の半数致死薬量以下となるまでの日数(H21試験) 幼虫:0日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
スピノサド	スピノエース, カリプスター	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性天敵	ヒメクサカゲロウ	(48%フロアブル)LC ₅₀ ; >200ppm		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
スピノサド	スピノエース, カリプスター	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性ダニ類	ケナガカブリダニ	(20%フロアブル, 100ppm散布);強い影響あり		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
スピノサド	スピノエース	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性ダニ類	スワルスキーカブリダニ	卵は×、成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方 【出典が「バイオロジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
スピノサド	スピノエース	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
スピノサド	スピノエース, カリプスター	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	(48%フロアブル)LC ₅₀ ; > 200ppm		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
スピノサド	スピノエース	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	散布後の露地作物(野菜に限る)において、葉面残留量が室内試験の半数致死薬量以下となるまでの日数(H21試験)若虫:0日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
スピノサド	スピノエース	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
スピノサド	スピノエース	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	クモ類	コモリグモ類	散布後の露地作物(野菜に限る)において、葉面残留量が室内試験の半数致死薬量以下となるまでの日数(H21試験)幼体:3日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度IPM技術評価基準策定・情報提供委託事業農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
スピノサド	スピノエース	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	その他	エルビニアカクトポーラ	菌は	エルビニアカクトポーラは乳剤との混用はできないが、3日以上散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
スピノサド	スピノエース	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	その他	シュードモナスフルオレッセンス	菌は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
スピノサド	スピノエース	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
スピノサド	スピノエース	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
デンブン	粘着くん	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
デンブン	粘着くん	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
デンブン	粘着くん	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは×	薬液乾燥後に天敵を導入する場合には影響がないが、天敵が存在する場合には影響がでる恐れがある。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
デンブン	粘着くん	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
デンブン	粘着くん	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
デンブン	粘着くん	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	ヨトウバチ類	蛹は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
デンブン	粘着くん	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性天敵	アリガタシマアザミウマ	幼虫は、成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
デンブン	粘着くん	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
デンブン	粘着くん	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性天敵	シヨクガタマバエ	影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
デンブン	粘着くん	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方 【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) : 死亡率0~25%、 : 25~50%、 : 50~75%、 × : 75~100%、(室内試験) : 死亡率0~30%、 : 30~80%、 : 80~99%、 × : 99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
デンブン	粘着くん	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は	薬液乾燥後に天敵を導入する場合には影響がないが、天敵が存在する場合には影響がでる恐れがある。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
デンブン	粘着くん	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は	薬液乾燥後に天敵を導入する場合には影響がないが、天敵が存在する場合には影響がでる恐れがある。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
デンブン	粘着くん	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	卵は	薬液乾燥後に天敵を導入する場合には影響がないが、天敵が存在する場合には影響がでる恐れがある。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
デンブン	粘着くん	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は	薬液乾燥後に天敵を導入する場合には影響がないが、天敵が存在する場合には影響がでる恐れがある。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
デンブン	粘着くん	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	その他	ネマトーダ類	影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
デンブン	粘着くん	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
なたね油	ハっぱ虫	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	天敵類	天敵全般	なし		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
なたね油	ハっぱ乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 x:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 x:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。

影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。

(注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
なたね油	ハッパ乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
なたね油	ハッパ乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	チチュウカイツヤコバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
なたね油	ハッパ乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
なたね油	ハッパ乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
なたね油	ハッパ乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
除虫菊(ピレトリン)	パイベニカ, PGPなど	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	天敵類	天敵全般	あり		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
ピレトリン	除虫菊乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は×、影響のなくなるまでの期間は7日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピレトリン	除虫菊乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は、成虫は×、影響のなくなるまでの期間は3日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピレトリン	除虫菊乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピレトリン	除虫菊乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は×、影響のなくなるまでの期間は7日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピレトリン	除虫菊乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	ヨトウバチ類	成虫は×		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピレトリン	除虫菊乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は7日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。

影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。

(注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
ピレトリン	除虫菊乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性天敵	ショクガタマバエ	成虫は×、影響のなくなるまでの期間は14日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピレトリン	除虫菊乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピレトリン	除虫菊乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は、成虫は×、影響のなくなるまでの期間は7日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピレトリン	除虫菊乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は×、影響のなくなるまでの期間は7日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピレトリン	除虫菊乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	卵は、成虫は×、影響のなくなるまでの期間は7日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピレトリン	除虫菊乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	その他	エルビニアカロトボラ	菌は×	エルビニアカロトボラは乳剤との混用はできないが、3日以上散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピレトリン	除虫菊乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	その他	パチルスズブチリス	芽胞は	パチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ピレトリン	除虫菊乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	その他	ポーベリアバシアーナ	分生子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
マシン油	マシン油	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
マシン油	マシン油	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
マシン油	マシン油	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
マシン油	マシン油	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
マシン油	マシン油	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性天敵	ショクガタマバエ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
マシン油	マシン油	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
マシン油	マシン油	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
マシン油	マシン油	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
マシン油	マシン油	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は28日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
マシン油	マシン油	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
マシン油	マシン油	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	その他	パーティシリウムレカニ	胞子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
脂肪酸グリセリド	サンクリスタル	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	天敵類	天敵全般	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
脂肪酸グリセリド	サンクリスタル乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
脂肪酸グリセリド	サンクリスタル乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	チチュウカイツヤコバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 ×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 ×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
脂肪酸グリセリド	サンクリスタル乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	寄生性天敵	ヨトウバチ類	蛹は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
脂肪酸グリセリド	サンクリスタル乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
脂肪酸グリセリド	サンクリスタル乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメムシ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
脂肪酸グリセリド	サンクリスタル乳剤	殺虫剤	天然物由来の殺虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
DCIP	ネマモール	殺虫剤	殺線虫剤	天敵類	天敵全般	なし		農業ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
ホスチアゼート	ガードホープ(液剤)	殺虫剤	殺線虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は22日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホスチアゼート	ネマトリン	殺虫剤	殺線虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は×、影響のなくなるまでの期間は42日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホスチアゼート	ネマトリンエース(粒)	殺虫剤	殺線虫剤	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は19日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホスチアゼート	ガードホープ(液剤)	殺虫剤	殺線虫剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホスチアゼート	ネマトリンエース(粒)	殺虫剤	殺線虫剤	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホスチアゼート	ガードホープ(液剤)	殺虫剤	殺線虫剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホスチアゼート	ネマトリンエース(粒)	殺虫剤	殺線虫剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、×:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
ホスチアゼート	ネマトリンエース(粒剤)	殺虫剤	殺線虫剤	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	露地作物において天敵に影響を与えなくなるまでの日数(H18試験)成虫:10日未満(10日以前未調査)	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度!PM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
ホスチアゼート	ガードホープ(液剤)	殺虫剤	殺線虫剤	寄生性天敵	ハモグリコムバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は22日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホスチアゼート	ネマトリン	殺虫剤	殺線虫剤	寄生性天敵	ハモグリコムバチ	成虫はx、影響のなくなるまでの期間は42日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホスチアゼート	ネマトリンエース(粒)	殺虫剤	殺線虫剤	寄生性天敵	ハモグリコムバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は19日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホスチアゼート	ガードホープ(液剤)	殺虫剤	殺線虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホスチアゼート	ネマトリンエース(粒)	殺虫剤	殺線虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホスチアゼート	ネマトリンエース(粒剤)	殺虫剤	殺線虫剤	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメシ	露地作物において天敵に影響を与えなくなるまでの日数(H18試験)幼虫:10日未満(10日以前未調査)	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度!PM技術評価基準策定・情報提供委託事業 農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
ホスチアゼート	ガードホープ(液剤)	殺虫剤	殺線虫剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホスチアゼート	ネマトリンエース(粒)	殺虫剤	殺線虫剤	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホスチアゼート	ガードホープ(液剤)	殺虫剤	殺線虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホスチアゼート	ネマトリン	殺虫剤	殺線虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方 【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 x:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 x:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
ホスチアゼート	ネマトリンエース(粒)	殺虫剤	殺線虫剤	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホスチアゼート	ガードホープ(液剤)	殺虫剤	殺線虫剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホスチアゼート	ネマトリンエース(粒)	殺虫剤	殺線虫剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は21日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ホスチアゼート	ネマトリンエース(粒剤)	殺虫剤	殺線虫剤	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	露地作物において天敵に影響を与えなくなるまでの日数(H18試験)若虫:21日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度!PM技術評価基準策定・情報提供委託事業農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
ホスチアゼート	ネマトリンエース(粒剤)	殺虫剤	殺線虫剤	クモ類	コモリグモ類	露地作物において天敵に影響を与えなくなるまでの日数(H18試験)幼体:0日	「野外における農薬の天敵に対する影響(露地作物)の目安」より	平成21年度!PM技術評価基準策定・情報提供委託事業農業環境情報収集・基準策定事業報告書	(社)日本植物防疫協会	2009
メチルイソチオシアネート	トラベックサイド	殺虫剤	殺線虫剤	天敵類	天敵全般	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
BT	BT剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
BT	サブリナフロアブル	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
BT	BT剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
BT	サブリナフロアブル	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	寄生性天敵	オンシツツヤコバチ	蛹は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
BT	BT剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	マミーは、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 x:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 x:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
BT	サブリナフロアブル	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	寄生性天敵	コレマンアブラバチ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	BT剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	寄生性天敵	サバクツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	BT剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	サブリナフロアブル	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	BT剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	寄生性天敵	ヨトウバチ類	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	ゼンターリ	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性天敵	アリガタシマアザミウマ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	BT剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	サブリナフロアブル	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性天敵	クサカゲロウ類	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	BT剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性天敵	ショクガタマバエ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	BT剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性天敵	タイリクヒメハナカムシ	幼虫は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	サブリナフロアブル	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性天敵	タイリクヒメハナカムシ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	BT剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオロジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) : 死亡率0~25%、 : 25~50%、 : 50~75%、 x : 75~100%、(室内試験) : 死亡率0~30%、 : 30~80%、 : 80~99%、 x : 99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。

影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。

(注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
BT	BT剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性ダニ類	スワルスキーカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	BT剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	デルフィン水和剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	BT剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	BT剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	デルフィン水和剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	ゼンターリ	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	その他	シュードモナスフルオレッセンス	菌は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	BT剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	その他	ネマトーダ類	幼虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	BT剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	その他	パーティシリウムレカニ	胞子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	BT剤	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009
BT	ゼンターリ	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	その他	バチルスズブチリス	芽胞は	バチルスズブチリスは混用できない剤とでも、翌日以降の近接散布は可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオロジカルコントロール協議会	2009

影響内容の記号の見方【出典が「バイオロジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 x:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 x:99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。
 影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。
 (注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
スタイナーネマ-グラセライ	バイオトピア	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	天敵類	天敵全般	なし		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
パーティシリウム レカニ	マイコタール	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	寄生性天敵	イサエアヒメコバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
パーティシリウム レカニ	マイコタール	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	蛹は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
パーティシリウム レカニ	マイコタール	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	寄生性天敵	ハモグリコマユバチ	成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
パーティシリウム レカニ	マイコタール	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性天敵	タイリクヒメハナカメシ	幼虫は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
パーティシリウム レカニ	マイコタール	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性ダニ類	ククメリスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
パーティシリウム レカニ	マイコタール	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性ダニ類	スワルスキーカブリダニ	卵は、成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
パーティシリウム レカニ	マイコタール	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
パーティシリウム レカニ	マイコタール	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性ダニ類	デジェネランスカブリダニ	卵は、成虫は、影響のなくなるまでの期間は0日		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
パーティシリウム レカニ	マイコタール	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性ダニ類	ミヤコカブリダニ	成虫は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
パーティシリウム レカニ	マイコタール	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	その他	パーティシリウムレカニ	孢子は		天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
ベキロマイセス フモソロセウス	ブリファード	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	寄生性天敵	オンシツヤコバチ	(製剤);1,000倍希釈液散布では悪影響は認められなかった		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、 x :75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、 x :99~100%

化学農薬の天敵に対する影響情報一覧表(その他の殺虫剤)

化学農薬の天敵類に対する影響について既存の文献を調査して得られた情報を、一覧表にまとめました。

影響の内容については文献に記載されたものをそのまま収録しました。

(注意:天敵に対する影響は、気象条件など環境により変動します。ここに記載された情報についてはひとつの目安としてご利用下さい。)

農薬種類名 (成分一般名)	代表的な商品名	農薬用途	農薬系統分類	天敵グループ名称	天敵名	影響内容	備考	出典(標題)	出典(著者)	出典(年)
ベキロマイセス フモソロセウス	ブリファード	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性天敵	ヒメハナカメムシ	(製剤);1,000倍希釈液散布では悪影響は認められなかった		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
ベキロマイセス フモソロセウス	ブリファード	殺虫剤	生物農薬(殺虫剤)	捕食性ダニ類	チリカブリダニ	(製剤);1,000倍希釈液散布では悪影響は認められなかった		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005
クロールピクリン	クロールピクリン	殺虫剤	土壌殺菌剤	その他	エルビニアカロトポーラ	菌は×	エルビニアカロトポーラは乳剤との混用はできないが、3日以上の散布期間であれば近接散布が可能。	天敵類に対する農薬の影響の目安の一覧表(第18版)	日本バイオリジカルコントロール協議会	2009
スウィートビルア	アリモドキコールの成分	殺虫剤	昆虫性フェロモン誘引剤	天敵類	天敵など	アリモドキゾウムシに対する種特異性の強いフェロモンであり影響ないと考えられる		農薬ハンドブック2005	(社)日本植物防疫協会	2005

影響内容の記号の見方【出典が「バイオリジカルコントロール協議会」のもの】

天敵等に対する影響は(野外・半野外試験) :死亡率0~25%、 :25~50%、 :50~75%、×:75~100%、(室内試験) :死亡率0~30%、 :30~80%、 :80~99%、×:99~100%